

経済・金融概況

[アルゼンチン]

1. 景気概況

1-3月期の実質GDP成長率は前年比▲5.8%と、前期（昨年10-12月期）の同▲6.1%に続き大幅なマイナス成長となった（第1図）。需要項目別にみると、在庫投資のマイナス寄与度の縮小（同▲0.3%ポイント、前期：同▲2.6%ポイント）や政府消費の減少幅の縮小（同▲0.2%、前期：同▲5.3%）があったが、個人消費が同▲10.5%と前期（同▲9.4%）からマイナス幅が拡大したほか、輸出の伸びの大幅鈍化（同+1.7%、前期：同+7.8%）を背景に純輸出の寄与度が縮小（同+8.1%ポイント、前期：同+9.3%ポイント）するなど、今年に入っても景気の悪化は継続している。

他の経済指標をみても、経済の低迷ぶりが各所に現れている。1-3月期の鉱工業生産は同▲9.8%、製造業生産は同▲10.2%と停滞し、自動車販売も同▲56.8%と大幅な減少を示している。また、昨年後半に急加速した後、減速基調にあったインフレも、足元再加速の傾向を示すなど、引き続き厳しい状況にある。

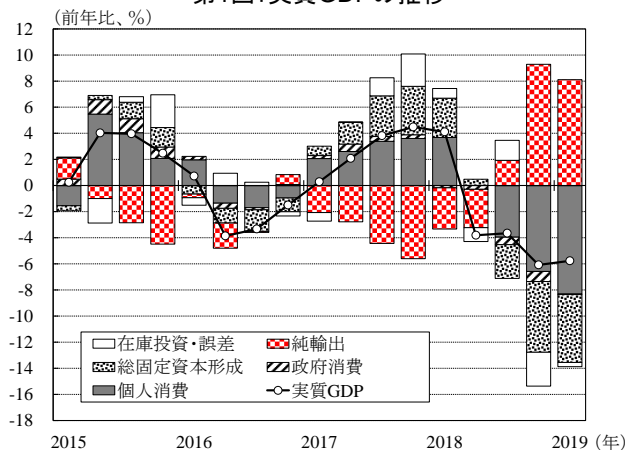
昨年5月の通貨危機に起因するスタグフレーションが継続する中、こうした経済情勢の悪化は政治面の不透明感を高めている。6月初旬に実施された世論調査によると、11月の大統領選において上位2名のみでの決選投票を想定した場合、現職のマクリ大統領の支持率は50.7%と、フェルナンデス元首相の支持率49.3%と拮抗しており、政策の不透明感の高まりから11月の大統領選挙後までは投資が先送りされることが懸念される。

2. 物価・雇用

物価：消費者物価上昇率は、昨年9月に前月比+6.5%を記録して以降、低下傾向にあったが、今年に入ると、公共料金の引き上げ等の影響もあり、5月は同+3.1%と、2017~2018年の平均（同+2.6%）から切り上がった水準で推移している。

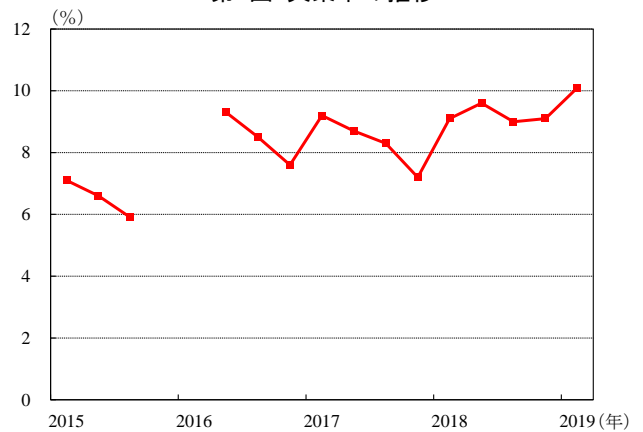
失業率：1-3月期の失業率は10.1%と悪化が続いている（第2図）。

第1図：実質GDPの推移



（資料）アルゼンチン国家統計センサス局統計より国通貨研究所作成

第2図：失業率の推移



（注）2015年第4半期、2016年第1四半期は未発表。

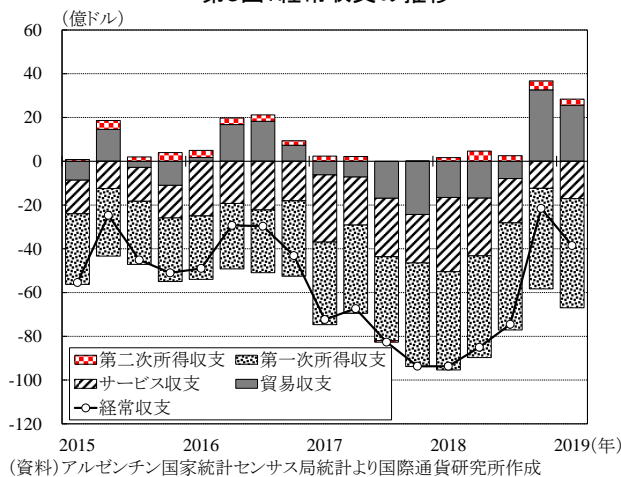
（資料）アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

3. 経常収支、外貨準備高

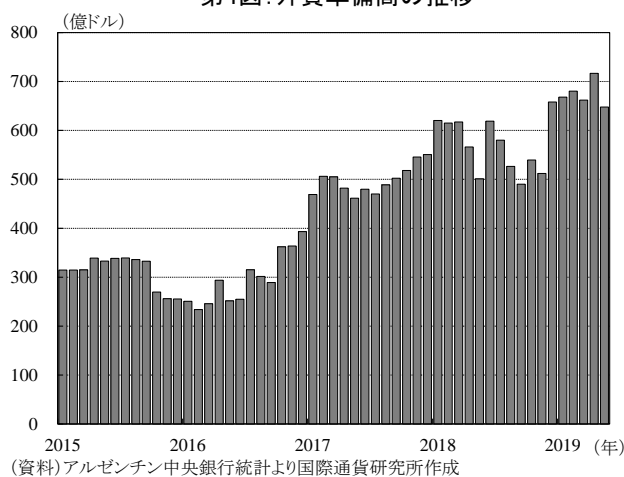
1-3月期の経常収支は38億ドルの赤字と、前期の22億ドルの赤字から赤字幅が拡大した（第3図）。貿易収支が26億ドルの黒字と、前期（33億ドルの黒字）から黒字幅が縮小したこと等が要因である。

外貨準備高は、昨年9月に490億ドルまで減少したが、その後、12月にIMFが76億ドルの融資を承認したこともあり、今年5月末では648億ドルとなっている（第4図）。

第3図：経常収支の推移



第4図：外貨準備高の推移



4. 金融市場

為替：ペソ安傾向は止まらず、5月9日には過去最安値の1ドル45.65ペソを記録した。その後も1ドル42～45ペソのレンジで推移している（第5図）。

株価：メルバル指数は乱高下しつつも足元上昇基調にあり、6月27日には過去最高値の41,128.41ポイントを記録した（第6図）。

第5図：アルゼンチンペソ(対ドル)の推移



第6図：株価(メルバル指数)の推移



アルゼンチン経済・金融概況

1. 年次

	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	2.7%	▲2.1%	2.7%	▲2.5%
鉱工業活動指数(前年比)	0.1%	▲4.5%	2.5%	▲4.6%
建設活動指数(前年比)	-	▲13.8%	13.5%	1.9%
自動車生産台数(千台)	527	473	472	467
自動車販売台数(千台)	587	721	884	682
失業率(年末期)	-	7.6%	7.2%	9.1%
消費者信頼感指数	54.6	45.2	45.6	37.7
消費者物価上昇率(年末月・前年比)	-	-	24.8%	47.6%
(年平均)	27.7%	40.7%	28.6%	36.3%
輸出(FOB)(億ドル)	568	579	586	616
(前年比)	▲17.0%	2.0%	1.2%	5.1%
輸入(CIF)(億ドル)	602	559	669	654
(前年比)	▲8.4%	▲7.2%	19.8%	▲2.2%
貿易収支(億ドル)	▲34	21	▲83	▲38
対外準備(億ドル)(年末)	256	393	551	658
ベースマネー(億ペソ)(年末)	6,239	8,217	10,011	14,090
対民間部門貸出量(億ペソ)(年末月)	8,583	11,246	17,012	24,381
(前年比)	35.6%	31.0%	51.3%	43.3%
経常収支(億ドル)	▲176	▲151	▲316	▲275
株価指数(メルバル指数)(年末)	11,675	16,918	30,066	30,293
対米ドル為替相場(年末)	12.9450	15.8250	18.8250	37.6600

2. 月次

	18年10月	11月	12月	19年1月	2月	3月	4月	5月	6月
実質GDP成長率(前年比)	┌	▲6.1%	┐	┌	▲5.8%	┐	┌	-	┐
鉱工業活動指数(前年比)	▲8.4%	▲13.8%	▲14.8%	▲11.1%	▲8.3%	▲13.9%	▲8.8%	-	-
建設活動指数(前年比)	▲6.4%	▲15.9%	▲20.6%	▲15.7%	▲5.3%	▲12.3%	▲7.5%	-	-
自動車生産台数(千台)	39	37	20	15	34	29	30	30	-
自動車販売台数(千台)	37	33	48	30	30	34	28	28	-
失業率	┌	9.1%	┐	┌	10.1%	┐	┌	-	┐
消費者信頼感指数	32.6	32.1	36.0	33.1	36.0	34.8	34.4	36.5	40.6
消費者物価上昇率(前年比) INDEC	45.9%	48.5%	47.6%	49.3%	51.3%	54.7%	55.8%	57.3%	-
輸出(FOB)(億ドル)	54	53	53	46	45	51	53	60	-
(前年比)	1.4%	14.6%	15.4%	▲4.7%	3.7%	▲5.0%	1.9%	16.5%	-
輸入(CIF)(億ドル)	51	44	39	42	40	40	42	46	-
(前年比)	▲18.2%	▲29.2%	▲27.1%	▲26.5%	▲22.9%	▲33.7%	▲31.6%	▲28.0%	-
貿易収支(億ドル)(貿易統計ベース)	3	10	14	4	5	12	11	14	-
対外準備(億ドル)	540	512	658	668	680	662	717	648	644
ベースマネー(億ペソ)	11,551	12,389	14,090	13,528	14,031	13,515	14,029	13,565	-
対民間部門貸出量(億ペソ)	22,827	23,283	23,238	23,111	23,382	24,381	24,700	-	-
経常収支(億ドル)(国際収支統計ベース)	┌	▲21.57	┐	┌	▲38.49	┐	┌	-	┐
株価指数(メルバル指数)(月末)	29,491	31,483	30,293	36,327	34,486	33,466	29,571	33,950	41,796
対米ドル為替相場(月末)	36.1500	37.7355	37.6600	37.0250	39.0250	43.4090	44.0257	44.8253	42.3830

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、アルゼンチン大学、OECD、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

照会先：国際通貨研究所 石丸 康宏 yasuhiko_ishimaru@iima.or.jp
戸松 篤志 atsushi_tomatsu@iima.or.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。